

**Breath Checker** プレスチェッカー

HC-212S(スリムタイプ)/HC-212M(ミニタイプ)/HC-2100(ミニタイプ)

取扱説明書 **保証書付**

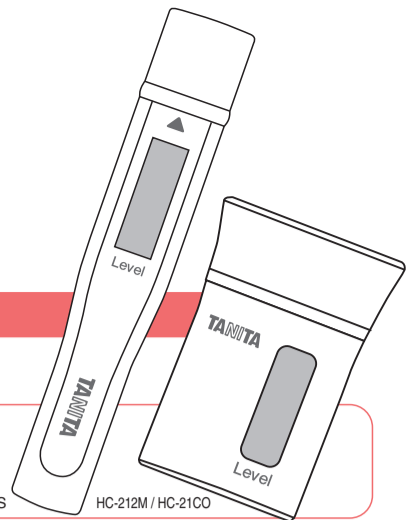
このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

**お願い**

この説明書をよくお読みいただき、正しく安全にご使用ください。  
また、本書は必要なときにすぐに取り出せるよう、身近に大切に保管してください。

HC-212S

HC-212M / HC-2100



品名	プレスチェッカー HC-212S/HC-212M/HC-2100		
保証期間	500回測定または購入後1年間(どちらか早い方)		
お買い上げ日	年	月	日
販売店	住所・店名	(印)	
	電話		
お客様	ご住所		
	お名前	様	
	電話	( )	

**保証書**

販売店様へ  
ご購入時に貴店にて、保証書の所定事項(お買い上げ日、販売店様欄に捺印)をご記入のうえ、お客様にお渡しください。

お客様へ  
本書は、無料修理規定により無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記保証期間中故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、弊社お客様サービス相談室に修理をご依頼ください。

※お客様の個人情報は、修理完了品の発送に使用させていただき、修理品とともにご返却致します。この間、お客様の個人情報は、第三者が不当に触れることのないよう、当社規定に基づき、責任を持って管理致します。

『プレスチェッカー』は、呼気中の口臭の主成分を手軽にはかり、その結果を6段階で瞬時に判定する、口臭チェッカーです。

- 簡単な操作
- 見やすいLCDディスプレイ
- 分かりやすい6段階イラスト判定

**口臭って…?**

口臭はだれにでもありますが、年齢や口腔内の疾病の有無、唾液の分泌量などにより個人差や体調、食事、歯磨き後の経過時間などで変化しています。



**口臭の中身**

口臭を分析すると、揮発性硫化物や、炭化水素系ガスなどが主成分としてあげられています。「プレスチェッカー」では、呼気中の口臭の主成分を総合的にかかっています。



舌の表面に付く白いものを舌苔(ぜったい)といいます。歯ブラシで、2~3回こすって落としましょう。

**口臭があったら…**

口臭の原因の、80~90%は口の中にあります。



よく歯を磨こう!  
食べかすや歯垢を取り除きましょう。歯ぐきから血や膿が出ていたら、歯科医にご相談ください。



ガムや口臭スプレーを使おう!  
外出などで歯みがきができないときには、ガムや口臭スプレーのご使用をお勧めします。

**安全上のご注意**

本書では、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示で説明しています。その表示と意味をよく理解してから本文をお読みいただき、本器を安全に正しくお使いください。

**注意**

この表示の欄は、「**傷害を負う危険または物的損害のみが発生する危険が想定される内容**」です。

- ⊘ してはいけない「禁止」内容です。
- ⚠ 必ず実行していただく「強制」内容です。

**注意**

**電池を入れる時、極の方向(⊕、⊖)を正しく入れる**

液漏れや故障の原因となります。

**乾電池を入れる際は、下記のようにバネの先端が乾電池のマイナス側平面に接触するように入れてください**

無理に入れると電池パッケージがはがれ、ショートする恐れがあります。

**スプレー商品などを吹きかけない**

故障や破損の原因となります。

**煙草の煙や酒類を口に含んではからない**

故障や破損の原因となります。

**お願い**

**<精度を保つために>**

本器は精密に作られています。最適な状態を保つため、次のことを守ってご使用ください。

**■取扱いは**

- ⊘ ●分解や水洗いは絶対しない
- 過度の衝撃や振動を与えない
- キャップを強く引き過ぎると故障の原因となりますので、キャップを引き上げる際にはゆっくり引き上げてください。

**■保管場所及び保管方法**

- においの少ない所  
香水、化粧品などと同じバックやポーチに入れたときは、においが付着している場合があります。キャップを持ち上げて電源ONし、息を吹きかけず3回以上、センサーのクリーニングをしてください。→本書裏面参照
- 直射日光の当たらない所、暖房器具から離れた所
- 湿度や湿度の変化が少ない所
- 湿気が少なく、水のつかない所
- ほこりが発生しにくい所
- ⚠ ●測定終了後は必ず付属のチャック付きポリ袋に本体を入れて保管してください。

**■お手入れは**

- やわらかい布などで「から拭き」する
- 熱湯や水、ベンジン、シンナー等は使用しないでください。

**<はかるとき>**

■次のような場所での使用は避ける

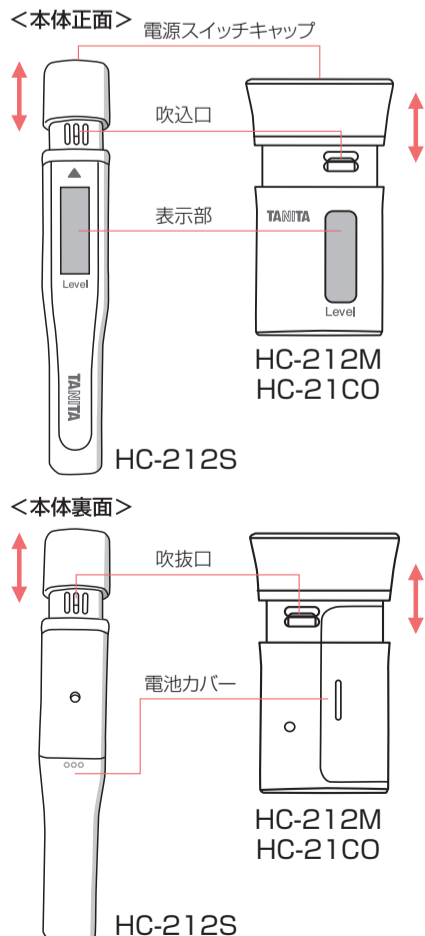
1. 高温多湿な場所
  2. 風がある場所
  3. においが充満している場所
  4. 空気が汚れている場所
- 使用環境により、正しい結果が得られなかったり、故障や誤動作を起こしたりする場合があります。
- 歯みがきや洗口剤の使用後は、よくうがいをするか、10分以上経過してからはかる
- 歯みがきや洗口剤、ガムなどに含まれている成分が揮発性物質のため、においが強いものととらえます。
- 製品を初めてご使用頂く場合、長期間使用していなかった場合はキャップを持ち上げて電源ONし、3回以上センサーのクリーニングをしてからはかる→本書裏面参照
- センサーのクリーニングを行わないと、正しい結果が得られない場合があります。

■本製品の寿命は「sensor」マークが点灯または、購入後1年間(どちらか早い方)、寿命と判断します。(新規購入を行わず)継続使用された場合、精度の保証はできません。継続的にお使い頂く場合はお早めに新規購入してください。

※「sensor」マークは500回測定すると点灯します。「E」表示のときは測定回数にカウントされません。

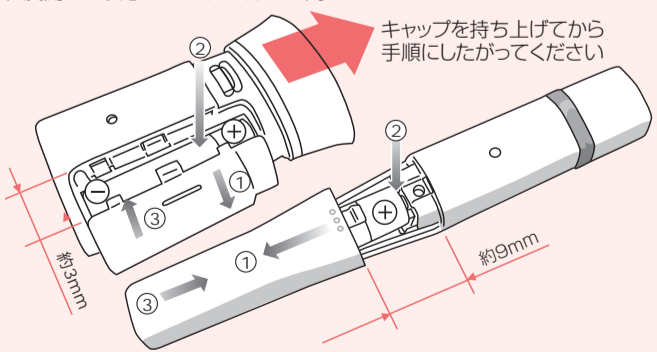


**各部のなまえ・付属品**



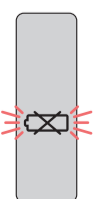
**準備 ●乾電池の入れ方●**

- ①電池カバーを外し  
指で「」部を押しながら引き下げます。  
※HC-212M、HC-2100の場合はキャップを持ち上げてから電池カバーを引き下げてください。
- ②乾電池を入れ  
必ず⊕⊖極の方向を正しく入れてください。
- ③電池カバーを取り付ける。  
ガイドに合わせ、水平にスライドさせます。  
※電池カバーは約3mm(HC-212M、HC-2100)~約9mm(HC-212S)程度開いた状態からスライドして閉めてください。



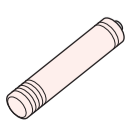
**■乾電池の交換**

- 乾電池が消耗してくると が点滅速やかに、マンガン電池(単4形/LR03)を1本交換してください。精度を保つために必ずアルカリ乾電池をご使用ください。
- ※古い電池はお住まいの市町村区の廃棄方法に従って処理してください。
- 乾電池の寿命は約6ヶ月(アルカリ乾電池を使用し、1日1回使用した場合)です。
- 付属の乾電池の寿命  
付属の「お試し用乾電池」は工場出荷時に納められたものですので、寿命が短くなっている場合があります。
- 長期間使用しないときは、乾電池を本体から外す。



**付属品の確認を**

- アルカリ乾電池 単4(LR03): 1本



**注意**

- 取り外した乾電池を、火中に投げない。破裂してケガをする恐れあり。

正確にはかるために

次のような場合キャップを持ち上げて電源ONし、息を吹きかけないで3回以上センサーのクリーニングをする

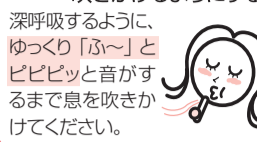
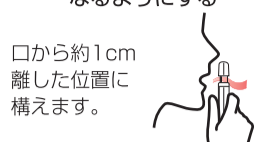
- ・箱から製品を取りだし、初めてご使用頂く場合
- ・香水や化粧品など同じバッグやポーチの中から取りだし、ご使用頂く場合
- ・長期間使用していなかった場合

電源ONから測定終了表示が消えるまでキャップは閉めないようにする。

吹込口、吹抜口をふさがないようにする

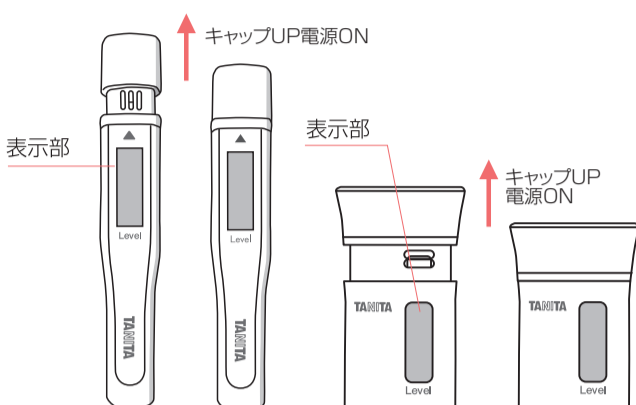
吹込口が口の正面になるようにする

一定のリズムで息を吹きかけるようにする



センサーのクリーニングをする

箱から製品を取り出し、初めてご使用頂く場合、バッグやポーチから取り出し、ご使用頂く場合、長期間使用しなかった場合にはセンサーのクリーニングを行ってからご使用ください。



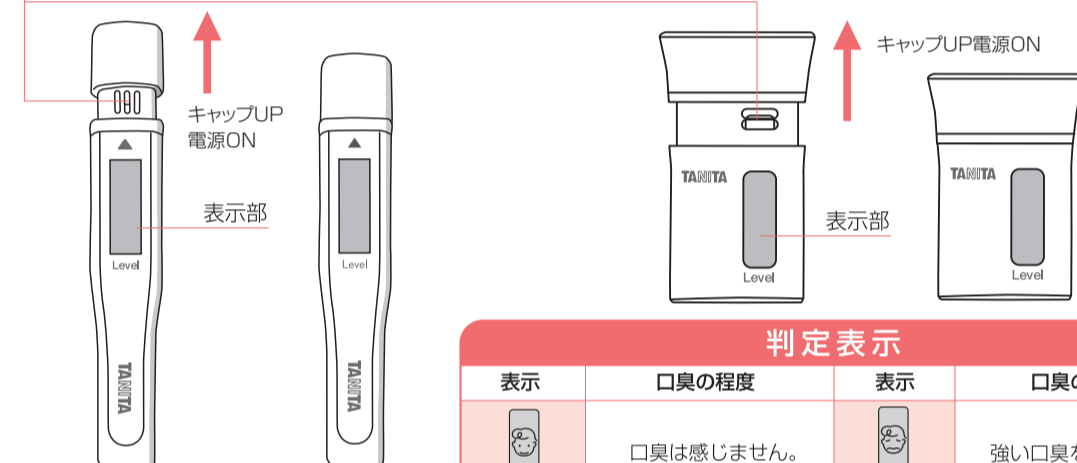
- 1 キャップを持ち上げて電源ON**  
ピピピッと音がしてカウントダウンを開始します。
- 2 息を吹きかけないで待つ**  
STARTが点灯し「E」表示が消えるまで待ちます。
- 3 クリーニング完了**  
表示が消えたら蓋を閉じてクリーニング完了です。状況に応じて、1～3を繰り返して行ってください。「E」表示以外の数値が出た場合もクリーニングされています。「E」表示のときは測定回数にカウントされません。



口臭の強さの程度をはかる

息に含まれる口臭の主成分の濃度をはかって、口臭の強さを6段階で判定します。

- 1 キャップを持ち上げて電源ON**  
ピピピッと音がしてカウントダウンを開始します。  
※注意 キャップを無理に持ち上げると壊れる恐れがあります。
- 2 カウントダウン中4～5回振る**  
内部にたまっているにおいや湿気を取り除きます。
- 3 約5秒間待つ(準備中)**  
センサーのクリーニング中です。
- 4 「START」が表示したら吹込口に正面から息を吹きかける**  
①ピピピッと音がするまで息を吹きかける(約4秒間)。  
②判定を表示  
5秒間点灯し、その後3秒間点滅して自動的に電源が切れます。
- 5 本体をふってキャップをしめる**  
※測定終了後は必ず付属のチャック付きポリ袋に本体を入れて保管してください。



判定表示

表示	口臭の程度	表示	口臭の程度
0	口臭は感じません。	4	強い口臭を感じます。
1	弱い口臭を感じます。	5	非常に強い口臭を感じます。
2	口臭を感じます。	E	正しく測れませんでした。もう一度はじめてからやり直してください。
3	強い口臭を感じる時があります。		判定は目安です。1日の内でも口臭は変化します。また、口臭には、「プレステッカー」では検知できないガスを主成分にするものもあります。

お知らせ

- 次のような場合、自動的に電源が切れます。
  - 測定開始表示後、約6秒以内に息を吹きかけなかった場合
  - 判定表示後、約8秒間経過した場合
- 右の表示が点滅したら乾電池が消耗しています。(「乾電池の交換」)

故障かな?と思ったら

修理をご依頼される前に、次のことをご確認ください。

現象	ご確認ください
電源ONしても何も表示しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●乾電池が逆に入っていないですか? →乾電池を正しく取り付けてください。</li> <li>●乾電池の電極にゴミがついていませんか? →電極のゴミを取り除いてください。</li> <li>●乾電池が消耗していませんか? →乾電池を新しいものと交換してください。</li> </ul>
判定が一定しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●風がある場所にいませんか? →場所を変えてはかってください。</li> <li>●においがある場所ではかかっていませんか? →場所を変えてはかってください。</li> <li>●吹きかけの強さがばらついていませんか? →ゆっくり「ふ～」と一定の速度で吹きかけてください。</li> </ul>
Eが表示されるだけで、口臭が判定されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「プレステッカー」に強いにおいが染み付いていませんか? →キャップを持ち上げて電源ONし、息を吹きかけず3回以上、センサーのクリーニングをしてください。</li> <li>●においがある場所ではかかっていませんか? →場所を変えてはかってください。</li> <li>●風がある場所ではかかっていませんか? →場所を変えてはかってください。</li> </ul>
口臭が強めに判定される	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「プレステッカー」に強いにおいが染み付いていたり、内部に臭いが溜まったりしていませんか? →キャップを持ち上げて電源ONし、息を吹きかけず3回以上、センサーのクリーニングをしてください。</li> <li>●歯磨き後、10分以上経過していますか? →10分以上経過してからはかってください。</li> <li>●オーラルケア使用、口腔洗浄後20分以上経過していますか? →20分以上経過してからはかってください。</li> </ul>
口臭が弱めに判定される	<ul style="list-style-type: none"> <li>●においがある場所ではかかっていませんか? →場所を変えてはかってください。</li> <li>●風がある場所ではかかっていませんか? →場所を変えてはかってください。</li> <li>●約5秒待つ間に息を吹きかけていませんか? →手順に従って正しくはかってください。</li> <li>●口から遠く離して息を吹きかけていませんか? →正しい位置ではかってください。</li> </ul>

製品仕様

電源	DC1.5V アルカリ乾電池単4形(LR03)×1個
電池寿命	約6ヶ月(1日1回使用した場合)
センサー寿命	500回測定または購入後1年間(どちらか早い方)
検知方式	半導体ガスセンサー
表示方式	LCD 6段階表示
使用温度	5℃～35℃
保管温度	-10℃～50℃
外形寸法	HC212S D112×W19.6×H17.2mm HC212M/21CO D61×W41.5×H20.7mm
質量	HC212S 約32g(乾電池を含む) HC212M/21CO 約35g(乾電池を含む)
主な材質	本体ケース:ABS樹脂 表示部レンズ:PMMA

アフターサービスについて

- 保証書について**  
保証書は、取扱説明書に付いておりますので、必ず「販売店名、購入日」等の記入をお確かめになり、保証書内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日より1年間です。
- 修理を依頼される時**  
●保証期間中は、弊社お客様サービス相談室へお電話にてご連絡のうえ、保証書を添えて本器をお送りください。  
●保証期間が過ぎているときは、弊社お客様サービス相談室にご相談ください。修理によって商品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
- ご不明な点は弊社営業所またはお客様サービス相談室にお問い合わせください。**

©2010 TANITA Corporation.

株式会社 **タニタ**

お客様サービス相談室 〒174-8630 東京都板橋区前野町1-14-2  
タニタ サービスセンター 〒014-0113 秋田県大仙市堀見内字下田茂木添28-1

ホームページアドレス <http://www.tanita.co.jp>

お問い合わせ先

フリーダイヤル **0120-133821**  
携帯電話からはフリーダイヤルに繋がりません。携帯電話からの問い合わせはナビダイヤルをご利用ください。

ナビダイヤル **0570-783551**  
通話料はおお客様負担となりますのでご了承ください。

受付時間/9:00～18:00(土・日・祝祭日は除く)

HC2127601(1)-1003GN

<無料修理規定>

- 取扱説明書等の注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
  - 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、弊社お客様サービス相談室にご連絡の上、商品と保証書をお送りください。
  - ご購入時等に保証書に必要事項が記入されていない場合には、弊社お客様サービス相談室へご相談ください。
  - 保証期間内でも次の場合には、有料修理になります。
    - イ. 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
    - ロ. お買い上げ後の落下等による故障及び損傷
    - ハ. 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷
    - ニ. 保証書の提示がない場合
  - 保証書にお買い上げの年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
  - 保証書は、日本国内においてのみ有効です。
  - 保証書は、再発行致しませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- ※保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものではありません。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間後の修理についてご不明の場合は、弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。